

令和4年度 学校自己、及び、学校関係者評価表 武蔵村山市立第八小学校

経営理念 人間力を高め、夢と希望を育み、笑顔あふれる学校

【学校運営協議会・会長】 学校運営協議会（学校評価分） 第1回 月 日 ○
第2回 月 日 ○
第3回 月 日 ○

様式4

経営目標 (中期・短期を明記)	目標達成のための方策	評価指標	自己評価				分析コメント(学校関係者評価委員会の意見、児童・生徒評価、保護者評価等の意見について、参考にする。)	改善策(来年度の目標設定、具体記取組目標)	学校関係者評価			
			7月		12月				意見	評価点 (4点満点)		
			目標値	最終評価	達成値	達成度					評価	
確かな学力の向上	《指導力の向上》 ◆(中期) 学習意欲、思考力・判断力・表現力の向上 ◆(中期) 知識・技能の確実な定着	◇授業改善推進プランに基づき、「学習意欲、思考力・判断力・表現力」の向上と「知識・技能」の定着を図る。 ◇東京ベーシック・ドリルの内容の、7割以上の定着を図る。	○(保護者アンケート)肯定的評価の割合 ○第5学年都調査と類似問題の結果の比較 ○ベシック・ドリル診断テストの結果	80	81	A	・学習意欲を高められるような授業展開などを工夫している教員が多い。また、児童アンケート、保護者アンケートの結果から「学習意欲の向上」の項目について、肯定的評価の割合が7～8割程度ある。 ・一方で、評価テストの結果から、知識・技能や思考・判断・表現力はまだ定着していない様子が見られる。	・校内研究で講師の先生から指導があったように、「全員が分かる授業」づくりを目指していく。そのためにも、今後も問題解決型の授業は継続し、知識の定着を図るために適応問題など授業に入れる。 ・また、習熟タイムでの個別指導を粘り強く行うなど、子にに応じた支援も力を入れていく。	・「全員がわかる授業」には、自己評価の達成感が低い。「話を一度で聞き取る子供の育成」との関係もあるのか。 ・昨年に比べて評価が14ポイント上がっています。分析にあるように学習意欲を高められるよう工夫をしている成果なのでしょう。全児童が理解できる授業にはやはり少人数での対応が重要になってくると思う。	4		
			◇「繰り上がり」「繰り下がり」の徹底を図る。(基礎学力の定着) ◇「かけ算九九」(基礎学力の定着)…11月、3学期末 ◇「八小なるほど塾」(基礎学力の定着)…2学期に実施 ◇「詩の暗誦」(基礎学力の定着)	○「伸びゆく子」の評価							80	85
豊かな心の育成	◆(中期) いじめ撲滅への取組	◇週1回の生活指導夕会に合わせて、学年内で、いじめ認知の確認と、報告・協議を行う。 ◇月1回開催する「特別支援校内委員会兼いじめ防止対策委員会」で、いじめ認知の確認と、報告・協議を行う。	○「ふれあい月間」の結果 ○(自己評価)肯定的評価の割合 ○(保護者アンケート)肯定的評価の割合	80	99	A	・ふれあい月間の活用やいじめ防止対策委員会の報告によって、学校全体で取り組むことができた。 ・学年会で、いじめ認知の確認や現状の報告、協議を行ってきたことで情報を共有することができ、早期発見・対策につながっている。	・いじめ認知や報告、相談を学校全体として確実に実行することを継続していく。 ・また、いじめを事前に防ぐために、学級内で日ごろからいじめの重大さについて指導をしていく。児童の発言や行動でいじめにつながるものがあれば、厳しく指導するなど児童のサインを見逃さないようにする。	・人の痛みや、弱い人(物)へのいたわりなどが感じ取れる機会も大事かと思えます。(生き物を飼うこと、花を育てることなど) ・達成度から見るといじめが全くないように感じられるが、見過ごしてはならないのか。子供たちのちょっとしたサインを見落とさないように引き続き気を配ってほしい。	4		
			○(自己評価)肯定的評価の割合	80							89	A
			◆(中期) 思いやりの心を持ち、明るい挨拶や会釈のできる子供の育成	◇「挨拶の励行」を推進する。(随時) ◇【徳育科】指導法、評価方法、指導資料や教材の開発を柱に、豊かな心の育成を図る。 ◇校外学習を徳育科の実践の場と捉え感謝の気持ちを言葉や態度で表せるようにする。	○(自己評価)児童の行動についての肯定的評価の割合 ○(児童アンケート)肯定的評価の割合 ○(保護者アンケート)肯定的評価の割合	80	90	A	・挨拶の励行を推進し、多くの児童が元気に挨拶できており、子供たちの自己評価も肯定的評価になっている。 ・顔見知りの教員には挨拶ができるが、学校のために働いてくださっている主事さんなどとすれ違うときに、挨拶できていないこともある。思いやりの心とリンクした挨拶となるよう、引き続き指導が必要。	・指導法を工夫した徳育科の授業を継続して行う。 ・教員が、率先して挨拶や会釈をする姿を見せ、気持ちを態度で表すようにさせていく。 ・毎朝の挨拶や帰りの挨拶など、一つ一つの挨拶を丁寧に行うなど日頃からその都度指導をしていく。	・顔見知りの他人と挨拶を交わすのは、大人でも気が引けることもあるかと思いますが、自分から挨拶することができるよう心がけたい。 ・長い間力を入れてきた課題だが、校内だとほぼ出来ているように感じる。大人が率先して声かけを続ける事が大事だと思う。家庭での挨拶の励行も確認してみてもどうか。	3
			○(自己評価)肯定的評価の割合	80	73	B						
健やかな体の育成	◆(短期) 「早寝、早起き、朝ご飯、(歯磨き)」の徹底	◇2学期、3学期に実施する健康チェックカードにより意識付けを図る。 ◇各学年の目標値を明確に示し、8割以上の定着を図る。	○生活リズムの集計結果 ○(児童アンケート)肯定的評価の割合 ○(保護者アンケート)肯定的評価の割合	80	82	A	・児童アンケートでも、肯定的意見が多く、早寝、早起き朝ごはんの重要性を理解している。 ・健康チェックカードを活用し、寝るのが遅い児童、朝ごはんを食べていない児童には個別に声かけをしている。 ・一方、寝坊を理由に遅刻する児童も一定数いる。	・ゲームのやりすぎなどで寝るのが遅くなる児童もいるようなので、家庭と連携しながら、規則正しい生活を送るよう指導していく。 ・日々の健康チェックカードなどを通して個別に必要な児童への指導を継続して行う。	・家庭環境により難しい児童もいるかと思うが、早起きすることの気持ちよさや、自分にとって良いことを感じ取れるようなことがあればよい。 ・他の小学校より登校時間が早い分、子供たちの生活スタイルをしっかり確認して、目標を個別に伝え励ましていってほしい。	3		
			○(自己評価)肯定的評価の割合	80							93	A
防災意識の向上	◆(中期) 災害や犯罪に対応する取組	◇年間計画に基づいて、実際に近い想定で確実に実施する。(火災、地震、不審者侵入、竜巻、引き取り、集団下校、暴風雨、セーフティ教室、自転車教室、交通安全教室)	○(児童アンケート)肯定的評価の割合 ○(保護者アンケート)肯定的評価の割合	80	106	A	・児童アンケートの結果では、肯定的意見が多く、防災・防犯への意識が高まっているといえる。 ・毎回の避難訓練では、火災、地震、不審者侵入、竜巻など様々な場合を想定して実施することができた。 ・訓練以外にも、社会科、総合的な学習の時間、徳育科の授業や生活指導を通して指導している。	・今後も避難訓練を行う中で、避難訓練の事前、事後指導を充実させる。 ・SNSに関するセーフティ教室を設定していくなど、警察署以外の機関との連携も今後は検討していく必要がある。	・自分を守ることに、人に手を貸すこと、人と力を合わせることに、いざと言う時に積極的に行動できるよう心構えを見につけていただきたい。 ・防災意識が高まっていることは非常に素晴らしいと思う。但し自治会加入率も減っている中、自宅にいるときの自助・公助の大切さも伝えていってほしい。	4		
			○(自己評価)肯定的評価の割合	80							83	A
教師としての質の向上	◆(中期) 「思考力・判断力・表現力」の育成を目指し、問題解決型の学習過程を身に付けること	◇全教員が「八小授業スタンダード」に基づいた授業を1週間に5回以上行う。 ◇全教員が「一人一研究」に基づいた研究授業を年2回以上行う。	○(自己評価)肯定的評価の割合	80	91	A	・五中校区防犯パトロールに参加するなどし、地域の安全対策等を進めようという心がけられている。 ・保護者と適宜連絡をとり、連携が図れている。 ・保護者アンケートの自由記述など、肯定的評価が見られる。 ・年間6回の地域行事・PTA行事への参加は、困難。	・家庭への配布物や電話連絡等を継続して行うことで、さらなる肯定的評価へとつなげていく。 ・可能な限り、地域行事へ参加することで地域・保護者との連携を深めていく。 ・一方、年間6回の地域行事・PTA行事への参加の目標が、妥当かどうか検討が必要。	・限られた時間なので「継続していくべきこと」「やめてもいいこと」「新規に行った方がいいこと」などを、考えることも必要かと思う。 ・地域行事に積極的に参加をしてもらうことで学校では見られない子供たちの様子や、地域の方達とのふれあいで、お互いにプラスになるのではないかと。	3		
			○(自己評価)肯定的評価の割合 ○(保護者アンケート)肯定的評価の割合	80							75	70

平均値 3.64

【達成度】 = [達成値] / [目標値]
 【評価】 A : 8割以上→目標達成とみなし新たな目標設定
 B : 8割未満5割以上→8割を超えるまで継続実施
 C : 5割未満→目標の見直し

達成値 4 : よくできている 3 : おおむねできている …肯定的
 2 : あまりできていない 1 : できていない …否定的